

農学委員会（第21期・第2回）・食料科学委員会（第21期・第2回） 合同委員会議事要旨

日 時：2008年11月20日（木）14:00～15:30

場 所：日本学術会議6-C（1-2）会議室

出席者：真木（農学委員会委員長・食料科学委員会委員）、山内（食料科学委員会委員長・農学委員会委員）、磯貝（食料科学委員会副委員長・農学委員会委員）、野口（食料科学委員会幹事・農学委員会委員）、武田（農学委員会委員・食料科学委員会委員）、飯塚（農学委員会委員）

講演者：宮崎 毅（課題別委員会「水・食料問題と持続可能な社会」委員長）

事務局：佐野、関

資 料（配布資料のうち委員会として関連するもののみ抜粋）

資料2 課題別委員会「水・食料問題と持続可能な社会」における審議内容

資料3 提言「変貌する農業と水問題—水と共生する社会の再構築について—」

資料4 日本の展望 — 農業情報システム分科会【要旨】

参考1 日本の展望委員会 今後の進め方等について（改定案）

参考2 日本の展望委員会 各テーマ別分科会に関連する意志の表出（第18～20期）

議 事

「日本の展望」に関して、農学委員会・食料科学委員会合同委員会として農学・食料に関連する課題と委員会とりまとめのための情報収集を目的に第2回農学委員会・食料科学委員会合同委員会を開催した。合同委員会は課題別委員会「水・食料問題と持続可能な社会」の審議内容の報告が、「持続可能な世界分科会（第2回）」において行われることに合わせて、本会議を勉強会として位置づけ、オブザーバー的に有益な情報収集を行った。

課題別委員会「水・食料問題と持続可能な社会」について宮崎 毅委員長（連携会員）より詳しい解説を受けた。内容は委員会の位置づけ、主要な論点、残された課題などであった。具体として食料問題（日本、世界の食糧）、開発途上国における水逼迫問題、日本の水需要の縮小、グローバルな気候変化・変動のなかでの食料生産、バーチャルウォーターとしての水輸入問題、環境と水問題、自然生態系と水問題、農林水産業における水質問題、等々についての審議内容が説明された。

後半は、持続可能な世界分科会の議事に引き継がれた。